

糖尿病と膵臓がん

講師 長尾クリニック院長 長尾 和宏

早期発見が難しいと言われる膵臓がん。

成人病の代表格の糖尿病。

どちらも年々増加の一途を辿っています。

重要なサインを見逃さないためにはどうすればよいのでしょうか。膵臓がんはこまめに検査を受けることで早期発見につながりますし、生活習慣を変えると糖尿病もよくなります。

歳を重ねるごとに患者が増える「糖尿病と膵臓がん」の予防と対策や関係性について、両方の病気の診察をし続け、現場での患者対応に多くの時間をさいてきた町医者だから言える本当の事をお話します。



<参考書>『糖尿病と膵臓がん』（ブックマン社・税込み 1,404 円）は、ご希望の方に当日のみ 10 階事務所カウンターで販売をいたします。

<講師紹介>長尾 和宏（ながお・かずひろ）

1958 年生まれ。84 年東京医科大学卒業、大阪大学内科第 2 局に入局。95 年尼崎市内で長尾クリニック開業。複数医師による年中無休の外来診療と 24 時間体制での在宅医療に従事。医療法人社団裕和会理事長、長尾クリニック院長。医学博士。日本尊厳死協会副理事長・関西支部長、日本ホスピス在宅ケア研究会理事、関西学院大学非常勤講師、関西国際大学客員教授。著書に「町医者だから言いたい!1・2・3」「胃ろうという選択、しない選択」「新・私が決める尊厳死—不治かつ末期の具体的提案」「平穏死」10 の条件」「平穏死」という親孝行」他多数。最新刊「糖尿病と膵臓がん」は発売からわずか 10 日で早くも重版決定。

日 時 2019 年 5/9 1 回 木曜日 16:15-17:45

受講料 会員 3,240 円（入会金は 5,400 円。70 歳以上は入会無料、証明書が必要です）

一般 3,888 円

※入会金、受講料、教材費等は消費税8%を含む金額です。

※ ご入会の優待制度をご利用の方は、お申し出ください。

※ 日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※ 講師の病气や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

※ 個人情報、受講連絡、当社からのお知らせ、企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

新
宿

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1
新宿住友ビル内私書箱22号

tel 03-3344-1946

<https://www.asahiculture.jp/shinjuku>